

## 雀(雀)

**雀**は、艹(草)と隹(鳥)と口口(カン:たくさんの口)との会意形声字。

草むらで、鳥がカンカンと“しきりに鳴く”のが本義です。音のカンは、日本人である私たちはちょっと変に聞えますが、鳥の鳴き声を表現したものです。

部首としては、“しきりに”“熱心に”“心をこめて”という意味に使われます。

**観**は、“熱心に見る”“心をこめて見る”という意味の字です。観察、観光。また、“ながめ”という意味にも使います。外観、壮観。

**勸**は、“熱心にすすめる”こと。力(カ)は、人の名前で“つとむ”と読むように“つとめる”(努力)という意味の字で、部首として用いられる時は、ほとんどこの意味です。勧誘。

**権**は、もとは木の名前ですが、その木は、枝葉が“しきりに”繁茂して勢いが強いので「雀の木」=権と名付けたものでしょう。今では、“勢いが強い”という意味に使われています。権勢、権力。

**鶴**は、鳥の名前です。カンカンという鳴き声の鳥で“こうのとり”のことです。

**灌**は、水がしきりに音を立てて流れこむこと。漚は水の流れこむ音を表現しています。「灌漑」は、田畑に水を“そそぐ”こと。「灌腸」は、腸の中に水を“流しこむ”という意味の言葉です。

**歛**の欠は、犬(イヌ)で、人が口を大きく開いた形を表わしています。歛はこみ上げてくる喜びで思わず“声を出す”ことです。おさえきれない上うな、とても黙ってはられないような。“よろこび”のことです。歛喜、歛声。